

新

新茶初摘み・栄西禅師供養祭・新茶初取引 茶シーズン今年も到来！



1 今年最初の新茶を丁寧に摘み取る 2 初摘み新茶が献上される
3 新茶の出来栄を五感を研ぎ澄まして吟味 4 商談成立の手打ちの音が響く

今年も新茶シーズンを迎え、市内でお茶に関する行事が行われました。

4月5日、菊川茶手揉保存会の宮城孝雄さん宅のビニールハウス茶園で茶業関係者などおよそ15人が新茶の手摘みをしました。栄西禅師供養祭の献上茶として4kgの茶葉を摘み取りました。(写真1)

4月7日、堀之内体育館で栄西禅師並びに市内茶業先覚者供養祭が開催され茶業関係者らおよそ30人が、先人の功労と今年の茶業の盛況を祈願しました。(写真2)

4月15日、JA遠州夢咲茶業振興センターで新茶初取引が行われ、新茶シーズンの到来を祝いました。同JA職員や茶商が新茶の品質を吟味し、生産者へそろばんで金額を提示すると、威勢良く手を打つ音が会場に鳴り響き、商談が成立しました。(写真3・4)

深蒸し菊川茶が「地理的表示 (GI) 保護制度」に登録されたこともあり、例年にも増して盛り上がりを見せました。

春

横地城跡桜祭りの 古城に笑顔も満開

4月2日、国指定史跡で県立自然公園でもある横地城跡で横地城跡桜まつりが4年ぶりに開催されました。地域住民などおよそ300人が訪れ、横地城跡に植えられた満開の桜の下でお花見を楽しみました。

西の城跡の上から金色に塗られたボールを落として子どもたちが拾う恒例行事「金玉落とし」も行われ、急斜面の上から5つのボールが勢いよく落とされると、下にいるおよそ50人の子どもたちは、ボールを拾おうと必死になって手を伸ばしていました。



1 ボールが落ちてくるのを待ち受ける 2 満開の桜の下でお花見

新

令和5年度菊川市消防団入退団式 新たな体制で地域を守る

4月2日、菊川消防防災ヘリポートで令和5年度菊川市消防団入退団式が開催されました。本年度は32人の新たな団員（新入団員18人、機能別再入団14人）を迎え、10分団262人の体制となりました。

式典では、3月31日をもって退団となった皆さんへ退団辞令が交付され、感謝状が授与されました。また、新たな本部員や分団長、部長、新入団員らに任命状が交付され、新入団員を代表して内田分団の葛秀樹さんが、長谷川市長を前に職務の宣誓を読み上げました。



1 退団者へ感謝状を授与 2 新入団員代表が宣誓文を読む